

MLA48

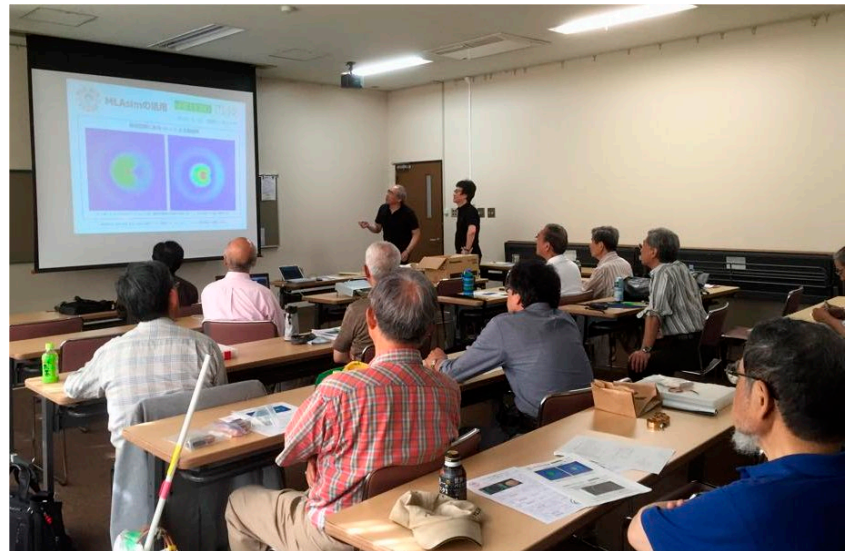


MLA48プロジェクト

🕒 5月度合同ミーティング

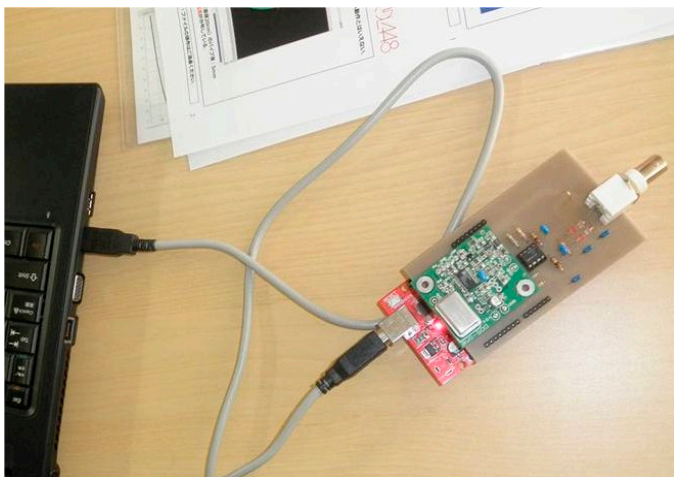
5月23日(土)、長津田地区センターで **JH1YMC 横浜みどりクラブ**と**MLA48プロジェクト**の合同ミーティングが開催されました。JL1DHV今住さんが火付け役となった430MHz MLAですが、JA1BJJ大島さん、JR1OAO中島さんも相次いで作られ、盛りだくさんな研究成果の発表会になりました。そもそも、430MHz用は、JA1HIS横田さんが1992年11月号のCQ誌で発表され、その後、JH1YMCでアンテナ製作会が始まるきっかけとなった、いわく付きの(hi) MLAと聞いております。

第一部：理論編は、JA5KVK/1小川さんと私(JG1UNE)で「MLAsimの活用」と題して、小川さんの力作電磁界シミュレータMLAsimを使った事例を発表。**第二部**：研究発表は、JF1HQQ下地さんの「簡易アンテナナライザ」、JA1HIS横田さんには、メインループが平板とパイプ、2種類の50MHz用MLAを持参いただきました。また、JL1DHV今住さん、JR1OAO中島さんからは、各種の430MHz用MLAやヘンテナ、UNEクワッドまで持参いただき、中島さんの簡易電界強度計(見える化装置)で、飛び比べ大会?を実施しました。



小川さんと掛け合い漫談?で、シミュレーションのコツをご伝授しました。

Φ JF1HQQ 下地さんの発表



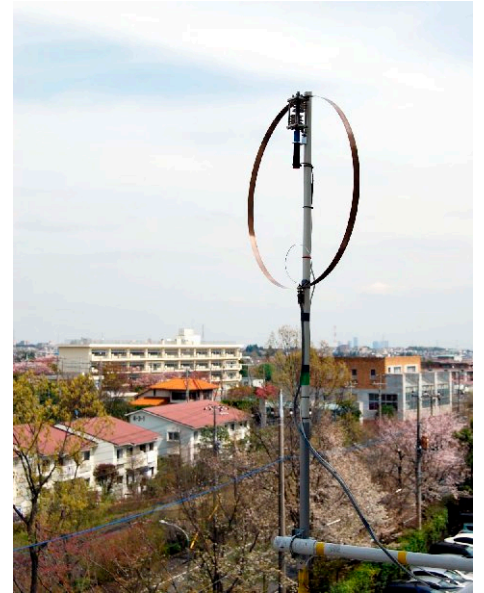
K6BEZタイプで、中華DDSの出力をSWR Bridgeに入れて、その進行波、反射波の電圧を読んでSWRを計算・表示している(インピーダンスやスミスチャートは表示できない)。40MHzまで使用でき、パソコンに接続して使う。*機能アップを計画中。



Φ JA1HIS 横田さんの発表 50MHz 用 MLA, メインループが平板とパイプ (2 本平行) を持参いただき, 毎週日曜日のオンエア・ミーティングでの使用結果も発表いただきました。

Φ JL1DHV 今住さんの発表 [Newsletter No.65](#), [66](#)でおなじみの 430MHz MLA シリーズ, 製作譚を Power Point で発表いただきました。銅パイプの曲げにはご苦労されたようで, みなさんのアドバイスを受けて, 再度チャレンジされるとのこと。

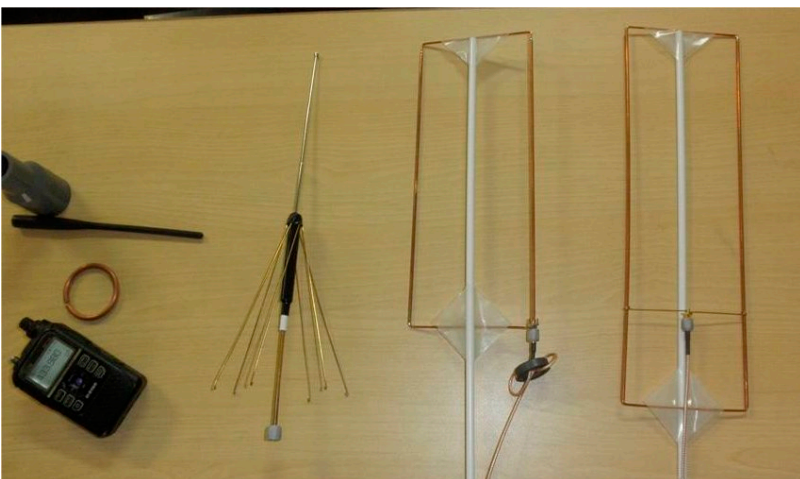
Φ JR1OAO 中島さんからは①430MHz 用 MLA 各種, ②430MHz 用ヘンテナ, ③430MHz 用 UNE クワッドと, 短期間に一気に作られた工芸品! のご披露がありました。こうなると, どれが一番飛ぶのか, 知りたくなります。そこで, かねてより中島さんのデモに登場する「電波見える化装置」で, ハンディ機 (小電力) に付けた状態で, LED が点灯する距離を比較しました。



JA1HIS 横田さんのベランダ設置状況



JR1OAO 中島さんの最新作。目盛を頼りにネジを回すと, 所望の周波数にピッタリ同調。金メッキ! は中島さんのこだわり(?)



唐傘アンテナ UNE クワッド ヘンテナ

飛び比べコンテストの結果は, 平板のループよりパイプの方がわずかによかったようで, [Newsletter No.67](#)のシミュレーション結果を裏づけられたかもしれません。横田さんは 50MHz で比較検証されるとのことで, お手伝いするのが楽しみです。430MHz で作りやすいのは, 断然平板のループです。パイプとは, それほど大きな違いはないので, まずはこちらで試しましょう。違いがわかればFBです。 DE JG1UNE



第三部の懇親会も盛り上がりしました。

